

「みんなが主役」の体育大会 ～体育大会パンフレットから～

「体育大会パンフレット 学校長あいさつ」から

今年の体育大会のスローガンは「闘・走・信 ～みんなが主役～」です。自分の出場する競技で全力を出すこと、がんばる仲間をカー杯応援すること、大会運営で自分が果たすべき役割を果たすことで、みんなが主役となり思い出に残る、そして感動を生む素晴らしい体育大会が実現します。

いろいろな競技種目や応援に全力で取り組むことで、友だちやクラスの絆もより強くなるとともに、生徒の皆さんの若さ溢れる力強い姿が、観ている私たちにも感動と元気を呼び起し、さわやかな笑顔と達成感に満ちた素晴らしい体育大会になることを期待します。

6月12日（日）の体育大会に向けて、生徒たちは体育大会の準備や練習に取り組んでいます。放課後になると、学年対抗種目の「大縄跳び」の練習や、「応援合戦」のリハーサルを行う生徒たちの声が校内のいろいろな場所から連日聞こえてきます。

最大の学校行事の一つ、体育大会に向けて、みんなで相談しながら一致団結して何かに取り組むという経験は、通常の教科学習では経験できない貴重な「学び」の機会です。

本日6月10日（金）は、4校時に会場準備、5・6校時に体育大会の予行と学年ごとの練習を行いました。テントの設営、机・いす運び、グラウンド整備等の会場準備が午前中に終わり、午後から開会式の予行、レク種目の「大縄跳び」「7人8脚」、学年ごとの応援合戦の練習をしました。梅雨の合間の晴天のもと、暑さに負けず生徒たちはよく動いていました。

保護者の皆様、12日にはぜひとも生徒のがんばる姿を見に来ていただければと思います。ご来校をお待ちしております。

（校長 高橋信之）

